



国際ロータリー第2740地区 長崎北東ロータリークラブ

2019~2020年
週報第28号
(通算2151号)
例会:令和2年2月19日

会長挨拶 草野 一夫



砂糖への誤解

日本人の多くが砂糖の原料となる植物を見たことがなく、「最も砂糖の原料が、栽培されている地域はどこか?」と聞かれると、多くの方が「沖縄県」と解答する事が多い。実際は、北海道が一番多く、沖縄県の5~7倍、栽培されています。このことから、日本は砂糖が身近な存在ではなく、ネガティブなイメージを、抱きやすい、環境にあると言えるでしょう。

砂糖摂取に関する誤解 1、砂糖を食べると太る。2、砂糖を食べると糖尿病になる。3、砂糖をたくさん食べると、血液が酸性になる。4、砂糖は、骨の中のカルシウムを溶かしてしまう。5、牛乳に砂糖を入れると、牛乳中のカルシウムが壊される。6、成績の良い子には、砂糖をあまり食べさせない方が良い。7、砂糖をたくさん食べる子は非行に走りやすい。

砂糖を食べると太るという、印象があると思いますが、これも誤解です。人の体重というものは摂取エネルギーと消費エネルギーが同じであれば、変わることはありません。エネルギー量の話で言うと、砂糖1gは、4カロリー、これは白米と同じ数値です。このことから砂糖が直接的に太る原因とは言えません。日本人の栄養素摂取状況に注目すると、1975年と、2013年では、脂質は106%に増加していますが、タンパク質とエネルギー総量は、86%、糖質は77%に減少しています。また、摂取エネルギーに関して言えば1946年は1903カロリー、1975年が2226カロリー、2008年が1867カロリーとなっており、現代人は、それほど、多くのエネルギーを摂取している訳ではないのです。それでは、なぜ肥満が発生するのかというと、昔の人が歩いていたような、距離でも、現代は車や電車などを使います。様々な動作に関して、電気やガスで自分たちのエネルギーを補っている為であり、こういった運動量、つまり消費エネルギーの減少が原因なのです。砂糖は悪くありません。お菓子も悪くありません。肥満は悪いです。お菓子をたくさん食べて、運動しましょう。でも、非行には、走らないでください。

【幹事報告】



幹事 前田 秀樹

- 3月4日(水)は、職場訪問、長崎県総合水産試験場です。お弁当の注文がありますので、出欠のご記入をお願いいたします。
- 3月25日(水)観覧会(寶來軒)は家族同伴になっております。ぜひ、ご家族の方にお誘いください。ちなみにご家族の方の会費は2,000円となっております。

●千葉ガバナーからのアンケートの提出がまだの方は事務局への提出よろしくお願いたします。

●例会後、臨時理事会です。

今後の予定

- 2月26日(水) 卓話・長崎県企画推進部 IR推進課 課長 小宮健志様
- 3月4日(水) 職場訪問・総合水産試験場
- 3月11日(水) 休会

ニコニコBOX

草野:本日は、IMの発表をさせていただきます。会長としては、最後の30分を使わせてもらいます。30分持たないと思います。その時は、助けて下さい。



ニコニコ発表 早崎会長

前田:本日、例会終了後、会員増強プロジェクトの会合があります。メンバーの方はよろしくお願致します。

大坪:2/20(木)よりデンマークより10日間の予定で古典尺八の研究でこられます。今回で2回目です。交流を深めたいと思っています。

杉澤:このたびは、お誕生日お祝いありがとうございます。還暦を迎え、先日は、諏訪神社で豆まきのご奉仕してまいりました。心新たに、ますます元気に生きて行きますーすー

辻村:例会、楽しみましょう。

早崎:ゴルフ同好会からのお知らせです。3/19 今期3回目のゴルフコンペを開催します。案内を棚に入れてますので 同好会の皆様のご参加の程 宜しくお願致します。

東:IM参加のみなさま おつかれ様でした。参加できず、すみません。

丸木:本日の卓話、草野会長 IM報告よろしくお願致します。

三原:先週(4/16)に新島美佐子の49日の法要が終わりました。皆様には葬儀の際に大変お世話になりました。

小計: 9名/¥27,000 累計: 361名/¥848,000



2019~2020年度 国際ロータリー第2740地区 第9・第10グループ

Intercity Meeting Program

大会テーマ

ロータリーを紡ぐ ~青少年奉仕を考える~



ロータリーは世界をつなぐ

- ◆日時: 2020(令和2)年 2月11日(火・建国記念の日)
- ◆場所: ホテルニュー長崎 3階

ホストクラブ:長崎ロータリークラブ コ・ホストクラブ:長崎北ロータリークラブ

第1部

13:00	受付		
13:30	開会	ホストクラブ会長	光安 幸夫
	点鐘	IM実行委員長	川原 強
	開会宣言		
	国家斉唱「君が代」		
	ロータリーソング「奉仕の理想」	ソングリーダー	鈴木 茂之
	歓迎の言葉	IM実行委員長	川原 強
	講師・来賓・IM役員紹介	ホストクラブ会長	光安 幸夫
	出席クラブ紹介	第9グループガバナー補任	浦 信夫
		第10グループガバナー補任	小野原 卓嗣
		第2740地区ガバナー	千葉 憲哉
		第9グループガバナー補任	浦 信夫
	ガバナー挨拶		
	ガバナー補任挨拶		
14:15	休憩		
14:30	講演会		
	基調講演「ラグビーワールドカップ2019が教えてくれたこと」	元ワールドカップ2019組織委員会事務局総務課長特別補任	徳増 浩司氏
16:00	休憩		
16:15	第9グループ・第10グループ青少年奉仕活動事例報告会		
	開会の辞	コ・ホストクラブ会長	藤村 昌憲
	点鐘	ホストクラブ会長	光安 幸夫

第2部

17:45	開会		
	開会挨拶	第10グループガバナー補任	小野原 卓嗣
	コーラス友情出演	ロータリー朗声合唱団	八三ツバース
	乾杯	バスターガバナー	嶋 永 剛
	アトラクション	ジャズコンサート	小園 雅香
	ロータリーソング「手に手つないで」	ソングリーダー	安達 健蔵
19:15	万歳三唱	バスターガバナー	田口 厚

IMについて

草野一夫会長



今回は、写真担当の榎屋会友でしたが、奥様がギックリ腰に

なられて、IMに参加出来ませんでしたので、写真があまりなく、今回は、プロジェクトは使用せずに読み上げます。多分30分は無理ですので、参加の皆様、御協力をお願いします。

2月11日 ホテルニュー長崎において、ホストクラブに長崎ロータリークラブ、コホストクラブに長崎北ロータリークラブで行なわれました。今回の大会テーマは、ロータリーを紡ぐ～青少年奉仕を考える～です。午後1時より受け付け開始、1時30分より開会となりました。北東ロータリーより16名の参加がありました。

ホストクラブ会長、光安幸夫さんの点鐘、IM実行委員長 川原強さんの開会宣言、国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」と続き、川原実行委員長による歓迎の言葉があり、光安会長の講師、来賓、IM役員紹介があり、第9ガバナー補佐 浦信夫さん、第10ガバナー補佐 小野原卓嗣さんの出席クラブの紹介があり、北東クラブのメンバーも元気よく、挨拶して頂きました。

その後、千葉憲哉ガバナー、第9グループガバナー補佐 浦さんの挨拶がありました。ここまでスムーズに進行しすぎて、司会の方も少々とまどっておりました。休憩をはさんで、講演会に入りました。講師は、元ワールドカップ2019組織委員会事務総長特別補佐の徳増浩司氏です。基調講演「ラグビーワールドカップ2019が教えてくれたこと」として、90分に渡りお話していただきました。日本にラグビーワールドカップ誘致するためにかなり以前から活動していた事や、森喜朗さんとのカラムなど、ユーモアを交えて講演いただきました。休憩後、青少年奉仕活動事例報告に移り、三山長崎RC青少年奉仕理事により、第9、10グループの青少年活動事例アンケート紹介があり、北東クラブもラグビー大会、サッカー大会、ソフトボール大会なども、プロジェクトで紹介されました。その後、長崎女子高等学校インターアクトクラブによる活動紹介、2740地区代表、長崎ロータリーアクトクラブ会長 堀山幸平さんと、前年度幹事の吉田奈未さんによりロータリーアクトクラブの活動紹介がありました。

私が入会した当時は、インターアクトもロータリーアクトもありませんでした。以前は、インターアクトクラブとして、長崎北陽台高校があったと聞いておりますが、部員の減少により、終了したと聞いています。

ここでインターアクトとロータリーアクトについて説明させていただきます。

インターアクトクラブとは、ロータリークラブにより提唱された、12才～18才までの青少年または高校生のための社会奉仕クラブである。日本においては、高等学校の福祉・ボランティア系のクラブ活動(部活動)、サークルとしておかれることが一般的であるが、高校に属さない「地域クラブ」として活動するクラブもある。

ロータリーアクトクラブとは18～30才までの青年男女のための、ロータリークラブが提唱する奉仕クラブ。ロータリーアクトクラブは通常、地域社会または大学を基盤としており、地元のロータリークラブが提唱しています。目的は、青年男女が個々の能力の開発に当たって役立つ知識や技能を高め、それぞれの地域社会における物質的、あるいは社会的なニーズと取り組み、親睦と奉仕活動を通じて、全世界の人々の間によりよい信頼関係を推進するための機会を提唱する事にある。

目標として、1. 専門技術及び指導能力を開発すること、

2. 他人の権利を尊重する観念を養い、あらゆる有用な職業の道徳的水準及び品位を保持し、推進すること、3. 若い人々に地域社会をはじめ、世界社会のニーズ及び懸念事項を提起する機会を提供すること、4. 提唱ロータリークラブと協力して活動に当たる機会を提供すること、5. ロータリーにおける将来の会員として、若い人々の意欲を喚起すること。

[設立および規模] 1968年に発足し、159の国と地域で7833クラブ、18万人の会員を擁します。1960年代「世界中の青少年が共に活動できるような組織を作ろう」という機運が高まり、1962年 国際ロータリーにより、まずインターアクトプログラムが宣言されました。しかし、インターアクトは14～18才の高校生が対象で、卒業と同時に会員資格が失効するため、これを継続するものとして、1968年1月に当時のルーサーホジス国際ロータリー会長により、「ロータリーアクト構想」が打ち出され、1968年、RI理事会は初めてロータリーアクトクラブの発足を認証。世界最初のロータリーアクトクラブは、アメリカ ノースカロライナ州のノースシャーロットロータリークラブの提唱により1968年3月13日に結成されたノースシャーロットロータリーアクトクラブとなります。日本最初のロータリーアクトクラブは、ノースシャーロットロータリーアクトクラブと同じ1968年に創立した埼玉県国際商科大学ロータリーアクト、現川越ロータリーアクトクラブです。川越ロータリークラブの提唱で6月1日に発足。創立会員12人。例会日は毎週金曜日でスタートしました。現在では、全ての都道府県にロータリーアクトクラブが存在しています。ただし、一部の県のロータリーアクトクラブは休会しています。

そして、国際青少年交換留学生による体験談があり、2014～2015年にアメリカ、セントポールに留学された永石菜々子さんが経験をスピーチされました。言葉や文化の違いに苦労したり、授業の大変さを熱心に話してくれました。

それから、懇親会に移り、第10ガバナー補佐 小野原卓嗣さんのユニークな挨拶で始まり、ロータリー男声合唱団ハミングバズが登場し、3曲歌いました。最後はおなじみの長崎の鐘でした。岩永城児君がハミングバズに入りたいみたいな事、言っていました。頑張ってください！

国際ラグビー評議会 前田秀樹幹事 / 日本の招致活動がスタートしたのは、2003年7月。まずは準備委員会を作り、翌04年7月に正式に立候補する事が決定された。これは、2019年ではなく、2011年の大会招致の立候補で、南アとニュージーランドも名乗りを挙げた。状況的に南ア有利と言われていたところ、逆に多くの同情票が入って、何と最初に落ちたのは南ア、結果、日本とニュージーランドが残った。しかし、その後の決戦投票で、日本で有利と言われてマスコミも集中して来ていたにもかかわらず、結果はニュージーランドに決定。その時、招致委員長だった森氏が、全く納得できなとし、当時のIRB会長に面会を求めた。徳増さんは上手に通訳 See you again ! 2008年の招致活動では、IRBが2015、2019大会場所を同時に決定する事と決定し、イングランド、イタリア、南アが最終的に日本のライバルとなったが、15年イングランド、19年日本で決まった。余談ですが、2004年のウェールズ協会の理事会でプレゼンテーションをしたあと、日本代表とウェールズが試合をしたが、98対0で完敗しました。その夜、ウェールズのチェアマンとパブで飲んでいて、だんだん彼が饒舌になり、「あのね、100点ゲームで負ける国にワールドカップが行くかと思うか」と言われた。これが彼の本音だった。招致活動においては、自国をいかにアピールする事も当然大切な事だが、同時に相手国、周囲がどう受け取って考えているかを把握する事も重要なポイントだったと勉強させられた。20代でウェールズ滞在の経験が役に立った。自分の考えをはっきり相手に伝える。

司 会 / 榎屋 健
写真撮影 / 鬼塚洋一

創 立 / 昭和49年4月30日
承 認 / 昭和49年5月22日
例会日 / 毎週水曜日 12 : 30 ~ 13 : 30
例会場 / 長崎新聞文化ホール「アストピア」

事務局 / 長崎市目覚町8-11-301
TEL 843-6635 / FAX 845-9411
URL <http://nerotary.org/>

2月 にお祝いを迎えられる方
誕生日をお迎えになられた会友



2月24日 杉澤会友

	全員総数	Home Club 出席数	Home Club 欠席数	Make-up	免除者	修正出席率	出席率
1月29日	40	30	8	2		84.2	
2月19日	40	30	9		1		76.9

月間出席率	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
前年度	76.8	79	77.7	79.8	71.7	71.7	79.7	75.1	73.6	78.2	74.4	77.3
本年度	82.1	81.3	81.3	74.4	77.5							